【証券コード:6728】

中間決算説明会

（2007年6月期）

2007年2月19日

株式会社 アルバック

Copyright ©2007,ULVAC,Inc.All right reserved

将来見通しに関する記述についての注意事項

このプレゼンテーション資料で述べられている将来の当社に関する見通しは、現時点で知りうる情報をもとに作成されたものです。当社グループのお客様であるフラットパネルディスプレイ（FPD)・半導体・電子部品業界は技術革新のスピードが大変速く、競争の激しい業界です。

また、世界経済、為替レートの変動、FPD・半導体・電子部品の市況、設備投資の動向など、当社グループの業績に直接的・間接的に影響を与える様々な外部要因があります。 したがいまして、実際の売上高および利益は、このプレゼンテーション資料に記載されている予想数値とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

本資料における表示方法について

数値: 単位未満四捨五入

比率: 百万円単位で計算後、単位未満四捨五入

Copyright ©2007,ULVAC,Inc.All right reserved

■アルバックの成長シナリオ

代表取締役会長　中村久三

■07年6月期（中）実績と通期見通し

- ▶業績の概要
- ▶主な事業展開
- ▶ポストFPD戦略

代表取締役社長　諏訪秀則

Copyright ©2007,ULVAC,Inc.All right reserved

緩やかな減速経済下、
アルバックは成長します。

Copyright ©2007,ULVAC,Inc.All right reserved

2007年の市場環境

- 製造装置業界の動向
  - 足元の状況
    - 液晶関連　:20～30%減速
    - 半導体関連　:5～10%成長

    } 全体はほとんど成長しない
- アルバックが中長期的に成長をするために
  - 成長シナリオ
    - 既存装置のシェア向上、ラインナップの拡充
    - 新規開発の戦略装置の投入
      :液晶用PECVD、インクジェットなど
    - 半導体関連　:自然酸化膜除去装置の拡販
    - ポストFPD戦略の推進
      :太陽電池、ハイブリッドカー、化合物半導体、MEMS、中国市場、ターゲット材、カスタマーサポート事業など

Copyright ©2007,ULVAC,Inc.All right reserved

成長シナリオの実現にむけて

- **2007年をアルバックのチャンスの年に**
  - 先進性、多様性、柔軟性、総合力が威力を発揮する年
  - 「技術開発」と「もの作り」に地道に努力をしてきたアルバックが成長
  - 経済環境が調整局面になる時こそアルバックにチャンス
- **圧倒的な世界トップへ**
  - 独自技術にこだわり、他人のまねをせず、他人のやっていないことをやる
  - 各分野で圧倒的な世界トップになることを目標

Copyright ©2007,ULVAC,Inc.All right reserved

■アルバックの成長シナリオ

代表取締役会長　中村久三

■07年6月期（中）実績と通期見通し

- ▶業績の概要
- ▶主な事業展開
- ▶ポストFPD戦略

代表取締役社長　諏訪秀則

Copyright ©2007,ULVAC,Inc.All right reserved

07/6期（中）の経営環境

- ポジティブ要因
  - 既存分野：
    - フラッシュ、DRAMなど半導体と大型FPDの設備投資が活発化。受注、売上ともに好調。
    - ラインバランス調整の為の液晶用スパッタ装置の追加発注
  - ポストFPD分野
    - 薄膜太陽電池で多数の新規投資が具体化
    - ハイブリッドカー関連（希土類磁石、フィルムコンデンサなど）の設備投資が活発化
- ネガティブ要因
  - 韓国、台湾の一部液晶メーカーで生産ライン全体の設備投資を延期
  - 装置や材料の継続的価格引き下げ要求などが続く
  - 韓国、台湾、中国の製造装置メーカーの台頭が急速

Copyright ©2007,ULVAC,Inc.All right reserved

足元の状況

■ ポジティブ要因

- エネルギー・環境関連は引合い増加
  - ◆太陽電池関連で多数の新規投資が具体化、引合い活発化
  - ◆ハイブリッドカー関連の設備投資が引き続き堅調
- 中国での液晶、プラズマディスプレイの投資計画が浮上
- FPD関連の大型投資計画が具体化

■ ネガティブ要因

- 台湾、韓国での液晶メーカー投資再開時期が不透明
- 次世代ディスプレイの投資計画の延期
- プラズマディスプレイメーカーの相次ぐ投資延期
- フラッシュメモリの価格下落や需給バランスによる調整局面の可能性

→ 2007年以降の業績悪化が懸念

Copyright ©2007,ULVAC,Inc.All right reserved

07/6期(中)実績・通期予想

【単位:億円】

	06/6期(中)	07/6期(中)		前年同期比(増減率)	06/6期	07/6期(予)		前年同期比(増減率)
		期初予想	実　績			期初予想	修正予想	
受注高	1,122	1,400	1,452 (+4%)	+29%	2,360	2,700	2,400	+2%
売上高	958	1,270	1,213 (-4%)	+27%	2,125	2,510	2,510	+18%
営業利益	32	89	106 (+20%)	+237%	148	200	209	+41%
経常利益	33	84	111 (+32%)	+241%	148	185	200	+35%
中間(当期)純利益	15	43	48 (+12%)	+221%	81	101	101	+25%

注)(　)内は期初予想比、 百万円単位で計算後、単位未満四捨五入

Copyright ©2007,ULVAC,Inc.All right reserved

特別損失の計上（21億14百万円）

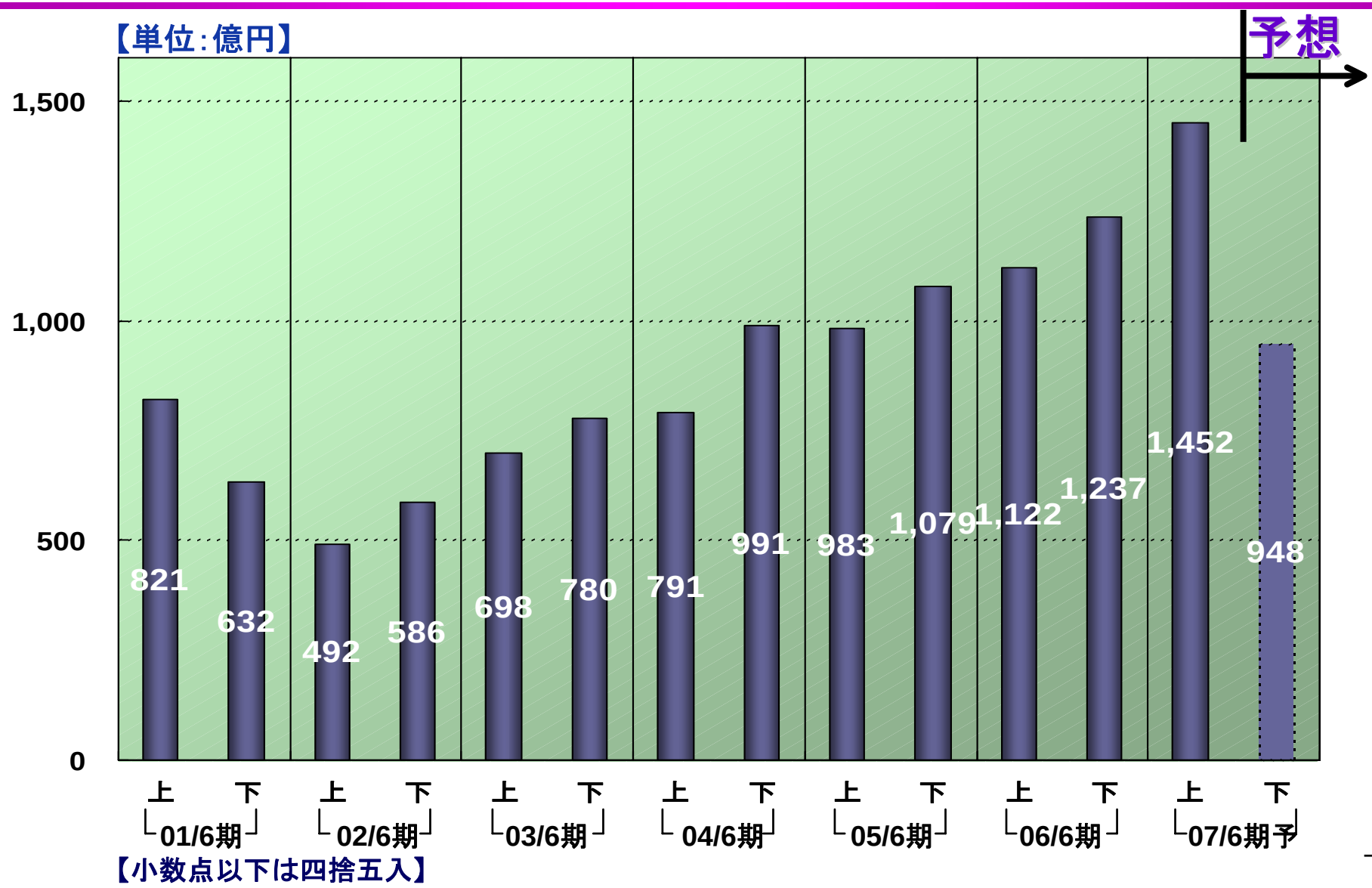
理由

米国ライトレックス社（Litrex）の減損処理

- Litrex社は有機ELや液晶ディスプレイなどの工業用インクジェットを開発・製造・販売するベンチャー
- 大型液晶の量産ラインに採用され、予想通りの売上を確保するには更に時間が必要
- 液晶業界からは、工程を簡素化するインクジェットの実用化に期待度が高く、今後も積極的に事業展開（カラーフィルター、スペーサ、配向膜）

Copyright ©2007,ULVAC,Inc.All right reserved

受注高推移・予想

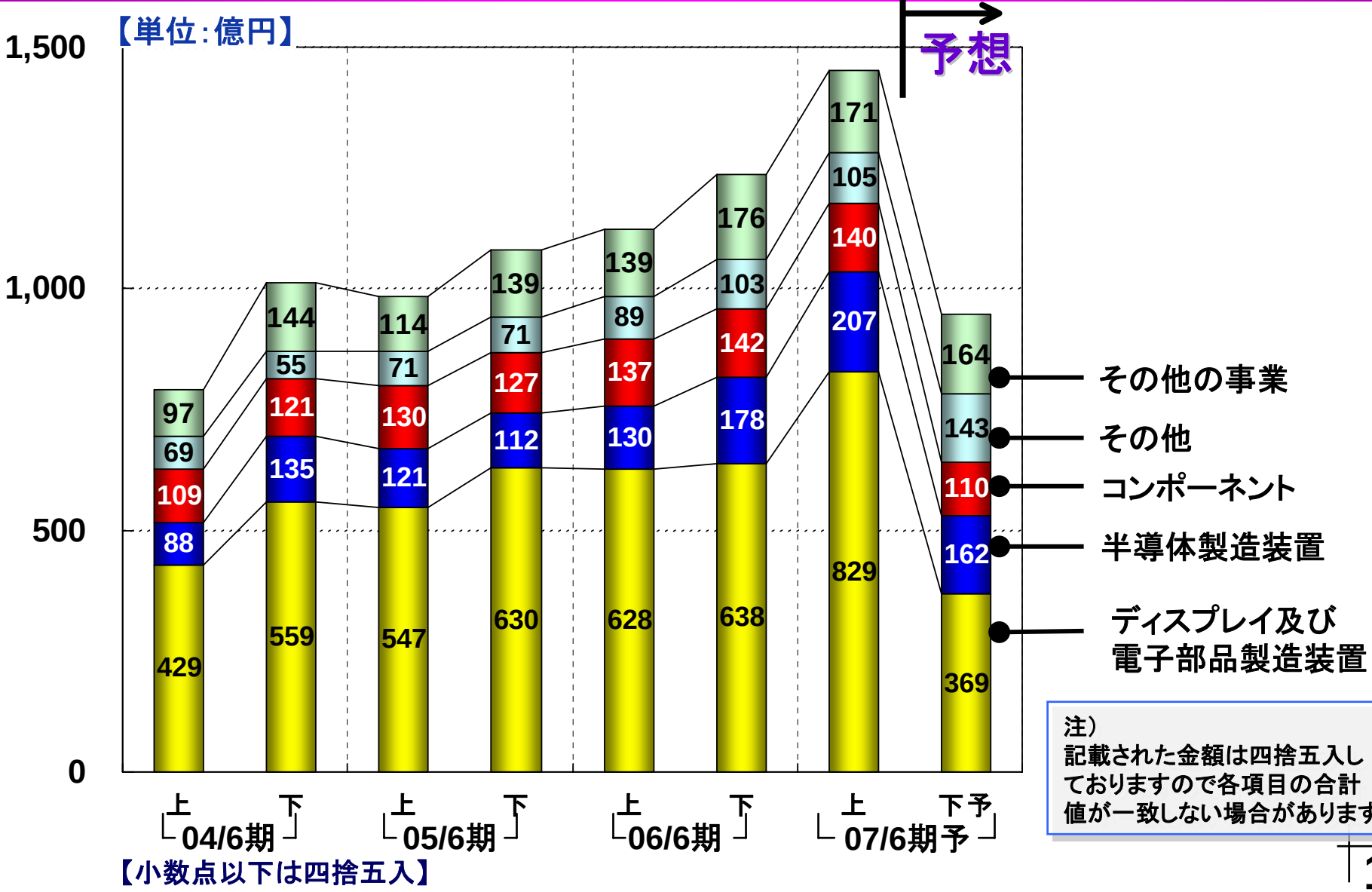


【小数点以下は四捨五入】

Copyright ©2007,ULVAC,Inc.All right reserved

品目別受注高・予想

【単位：億円】



【小数点以下は四捨五入】

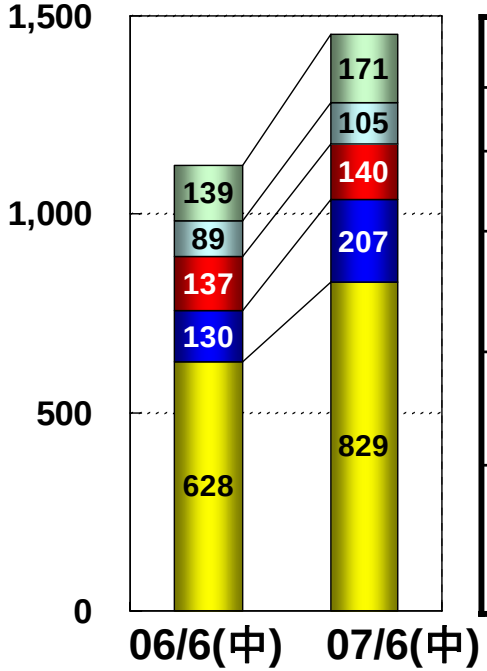
注）
記載された金額は四捨五入しておりますので各項目の合計値が一致しない場合があります。

FY061HIRPRSN070219

Copyright ©2007,ULVAC,Inc.All right reserved

品目別受注高の実績

【単位：億円】



	品　目	背　景
	その他の事業	FPD用を中心にターゲット材が伸長
	その他	ハイブリッドカーなど自動車関連中心に堅調
	コンポーネント	FPD製造装置向けドライポンプや表面形状測定装置、自動車関連真空ポンプ中心に堅調
	半導体製造装置	フラッシュメモリ、DRAM向け積極投資でスパッタ、自然酸化膜除去装置の受注増
	ディスプレイ及び電子部品製造装置	薄型TV向けスパッタ堅調（台湾、韓国の一部で計画延期）。プラズマディスプレイ向け蒸着堅調。

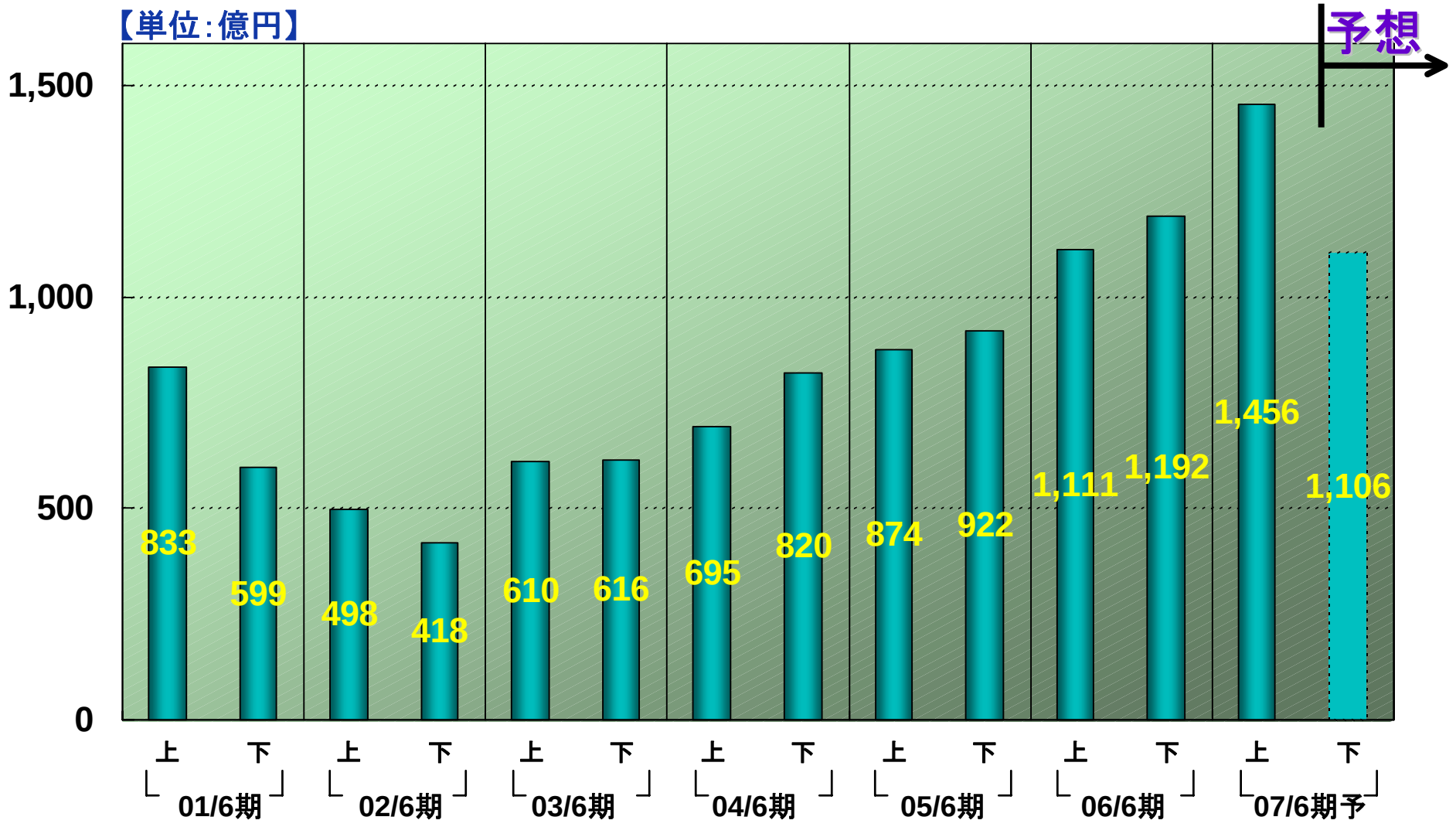
【単位：億円】

品　目		06/6期（中）		07/6期（中）		
		受注高	構成比	受注高	構成比	増減率
真空関連事業	ディスプレイ及び電子部品製造装置	628	56%	829	57%	32%
	半導体製造装置	130	12%	207	14%	59%
	コンポーネント	137	12%	140	10%	2%
	その他	89	8%	105	7%	19%
その他の事業		139	12%	171	12%	24%
合計		1,122	—	1,452	—	29%

注）
記載された金額は四捨五入しておりますので各項目の合計値が一致しない場合があります。

Copyright ©2007,ULVAC,Inc.All right reserved

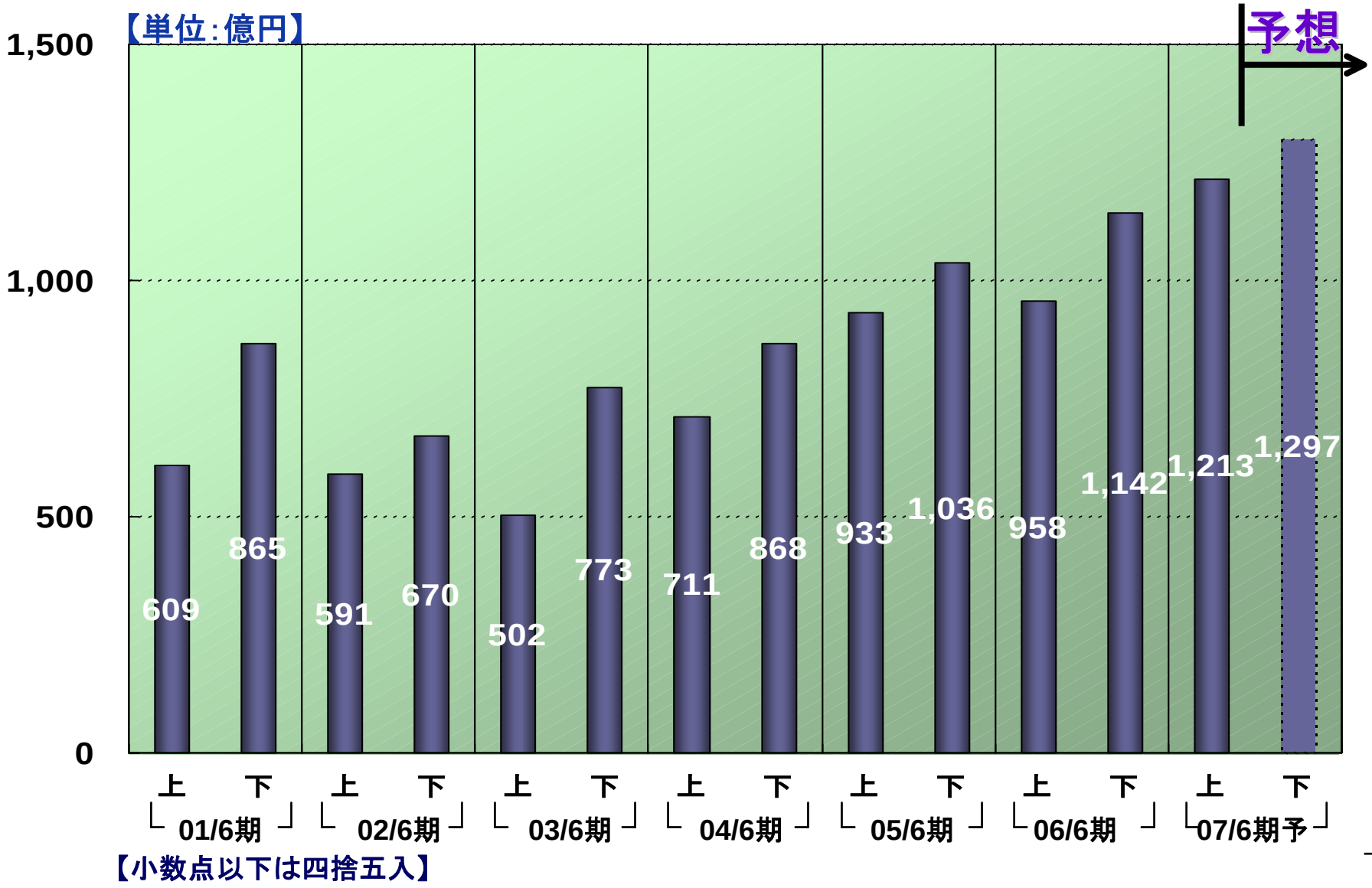
受注残高推移・予想



【小数点以下は四捨五入】

Copyright ©2007,ULVAC,Inc.All right reserved

売上高推移・予想

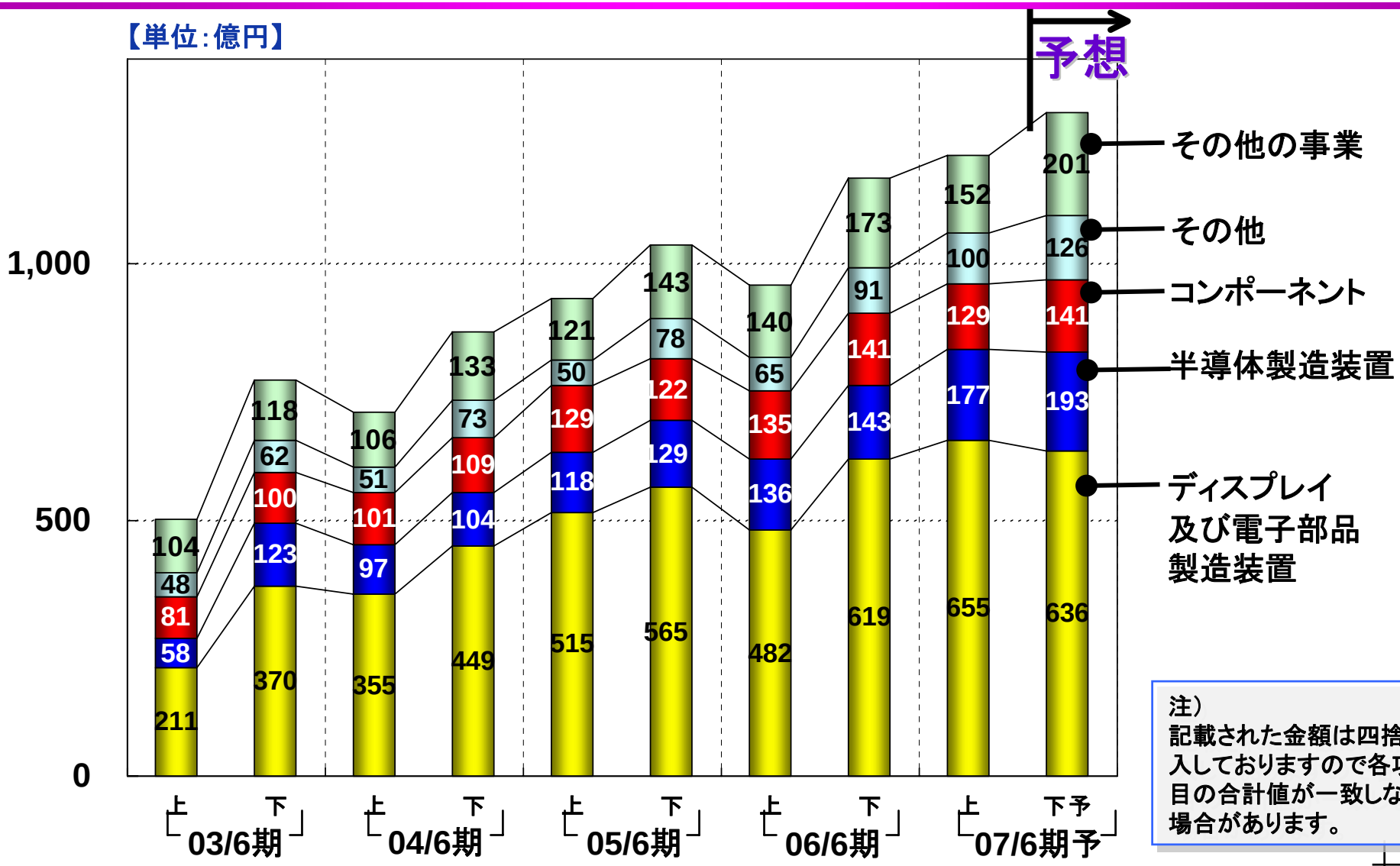


【小数点以下は四捨五入】

Copyright ©2007,ULVAC,Inc.All right reserved

品目別売上高推移・予想

【単位：億円】

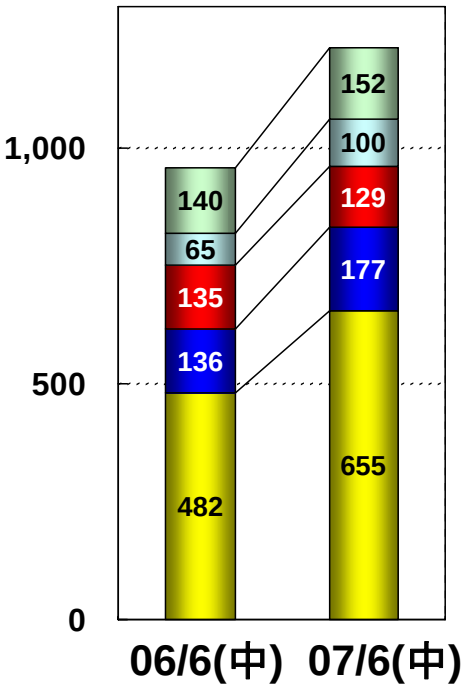


注）
記載された金額は四捨五入しておりますので各項目の合計値が一致しない場合があります。

Copyright ©2007,ULVAC,Inc.All right reserved

品目別売上高の実績

【単位:億円】



	品　目	背　景
	その他の事業	FPD用を中心にターゲット材が伸長
	その他	ハイブリッドカーなど自動車関連中心に堅調
	コンポーネント	FPD製造装置向けドライポンプや表面形状測定装置、自動車関連真空ポンプ中心に堅調
	半導体製造装置	フラッシュメモリ、DRAM向けスパッタ装置が堅調
	ディスプレイ及び電子部品製造装置	薄型TV向け縦型スパッタ堅調。プラズマディスプレイ向け蒸着堅調。

【単位:億円】

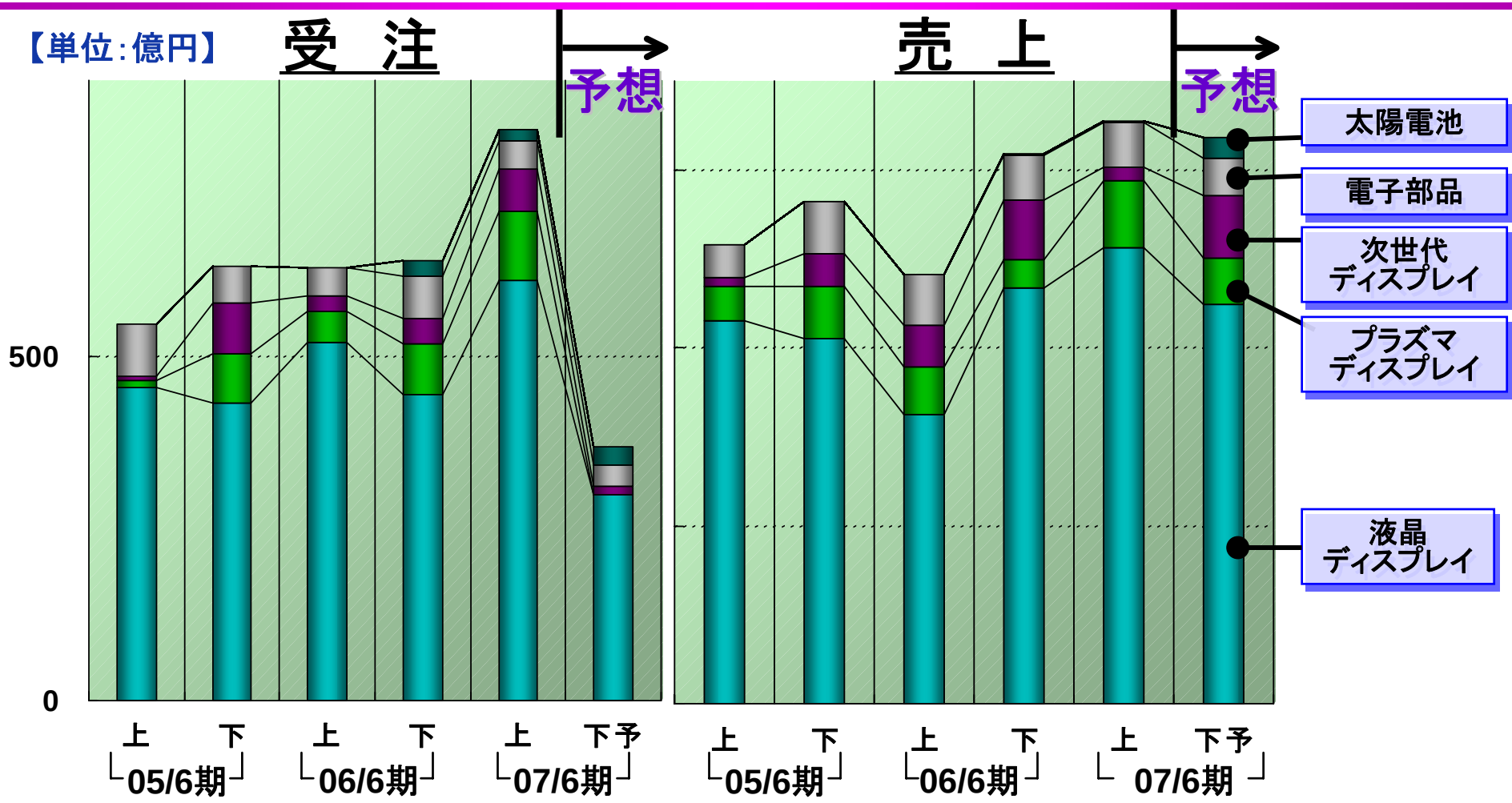
品　目		06/6期(中)		07/6期(中)		
		売上高	構成比	売上高	構成比	増減率
真空関連事業	ディスプレイ及び電子部品製造装置	482	50%	655	54%	36%
	半導体製造装置	136	14%	177	15%	30%
	コンポーネント	135	14%	129	11%	-4%
	その他	65	7%	100	8%	53%
その他の事業		140	15%	152	12%	8%
合計		958	—	1,213	—	27%

注）
記載された金額は四捨五入しておりますので各項目の合計値が一致しない場合があります。

Copyright ©2007,ULVAC,Inc.All right reserved

ディスプレイ及び電子部品製造装置の推移

【単位:億円】



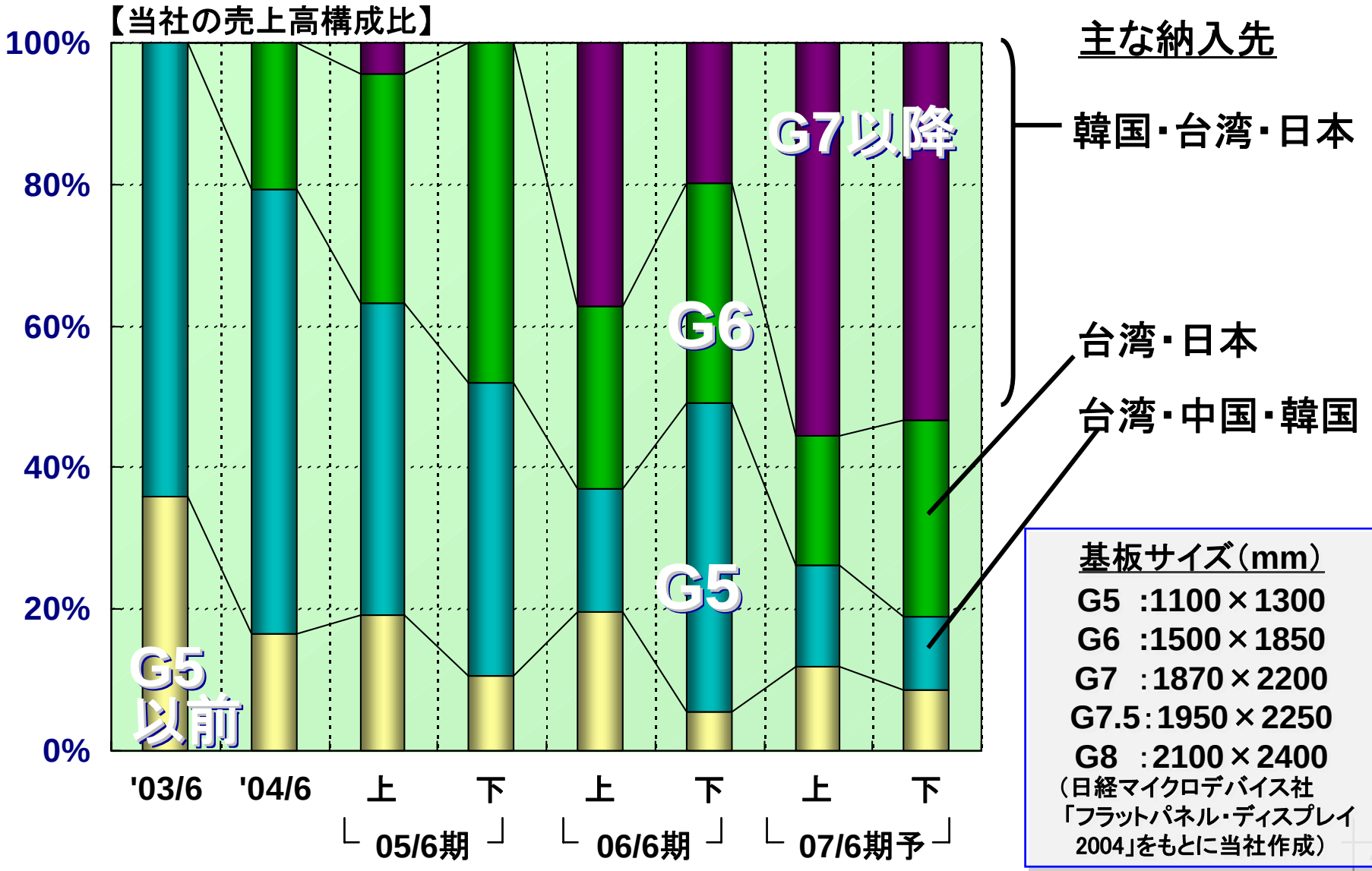
足元の受注環境

◆大型液晶ディスプレイ投資は一服。中国で液晶・プラズマの計画が浮上

◆アジア中心に、薄膜太陽電池の引合い急増

Copyright ©2007,ULVAC,Inc.All right reserved

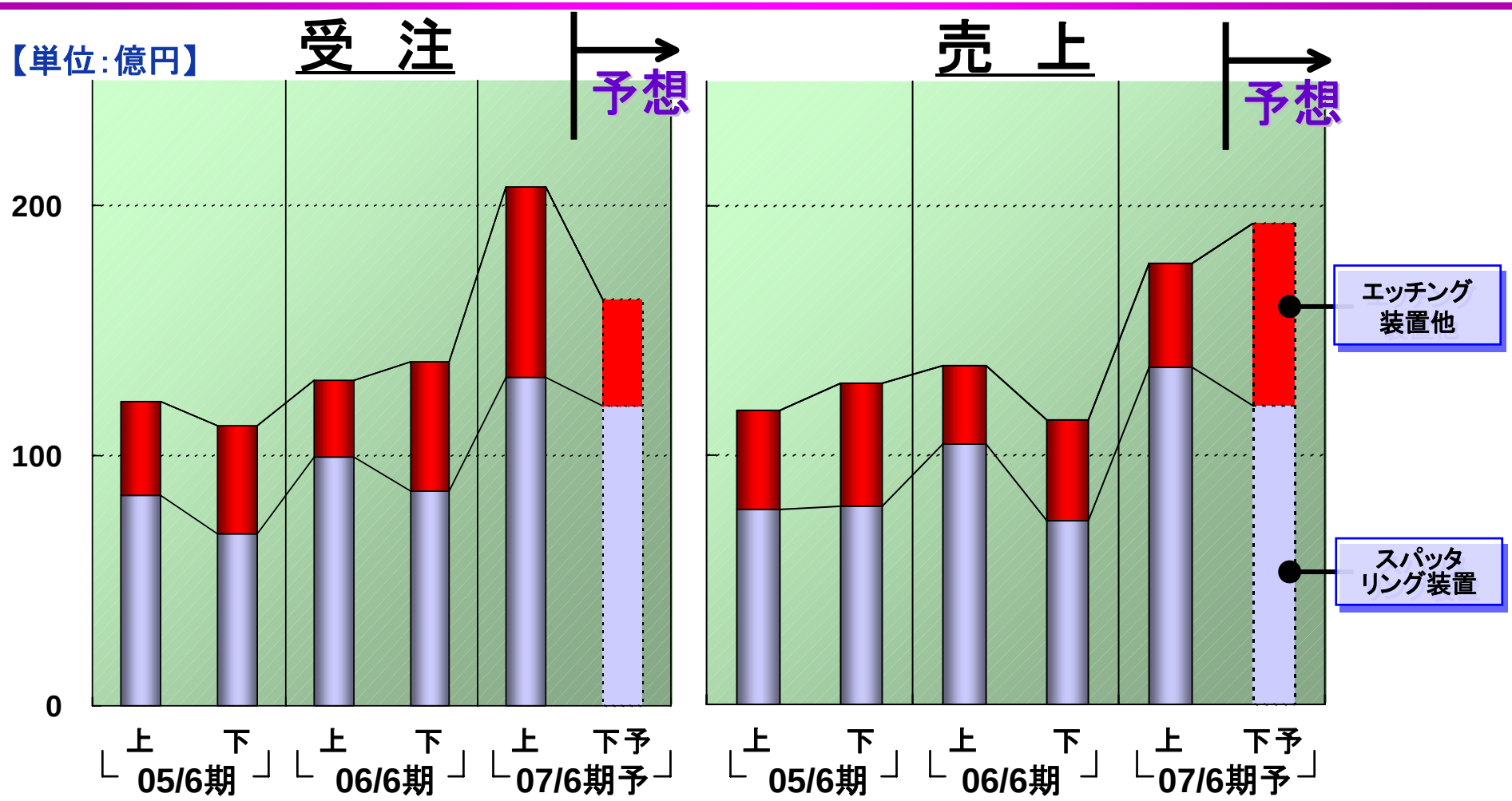
液晶ディスプレイ製造装置の世代の推移・予想



Copyright ©2007,ULVAC,Inc.All right reserved

半導体製造装置の推移

【単位：億円】



足元の受注環境

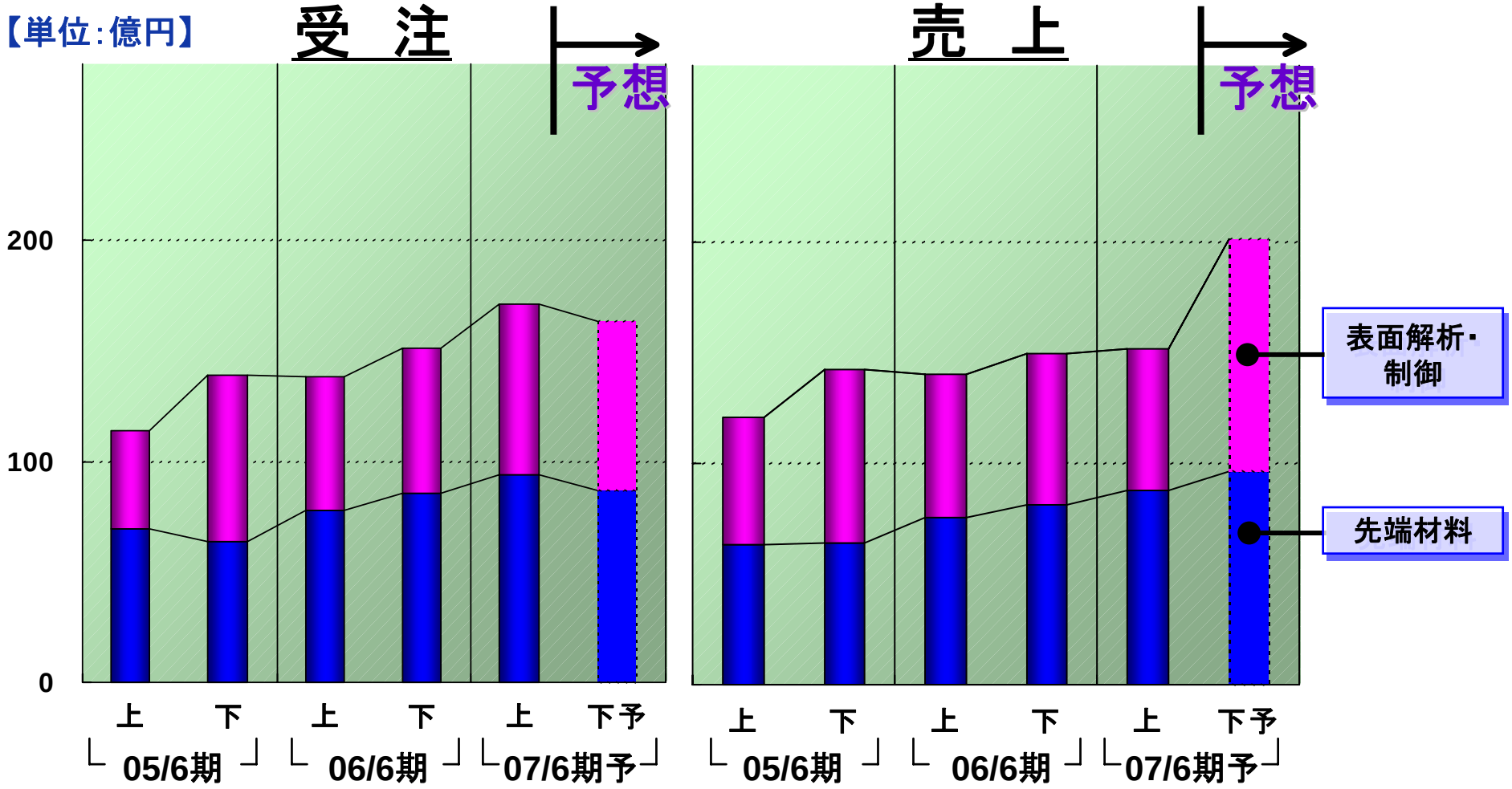
◆フラッシュメモリ、DRAM向けスパッタ、自然酸化膜除去装置の引合い堅調

◆化合物半導体、MEMS向けエッチング装置の引合い堅調

Copyright ©2007,ULVAC,Inc.All right reserved

その他の事業の推移

【単位:億円】



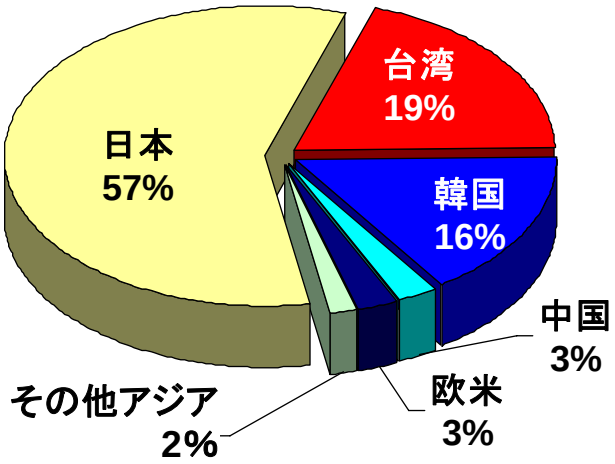
足元の受注環境

◆FPD用スパッタリングターゲット材は、メタルを中心に引合い増加

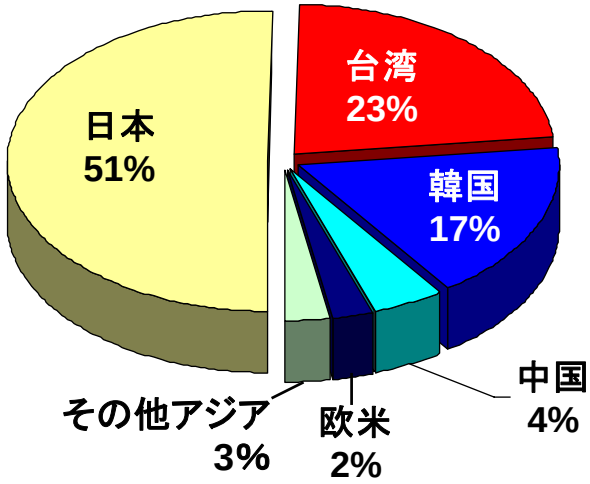
Copyright ©2007,ULVAC,Inc.All right reserved

地域別売上高構成比

06/6期（中）



07/6期（中）



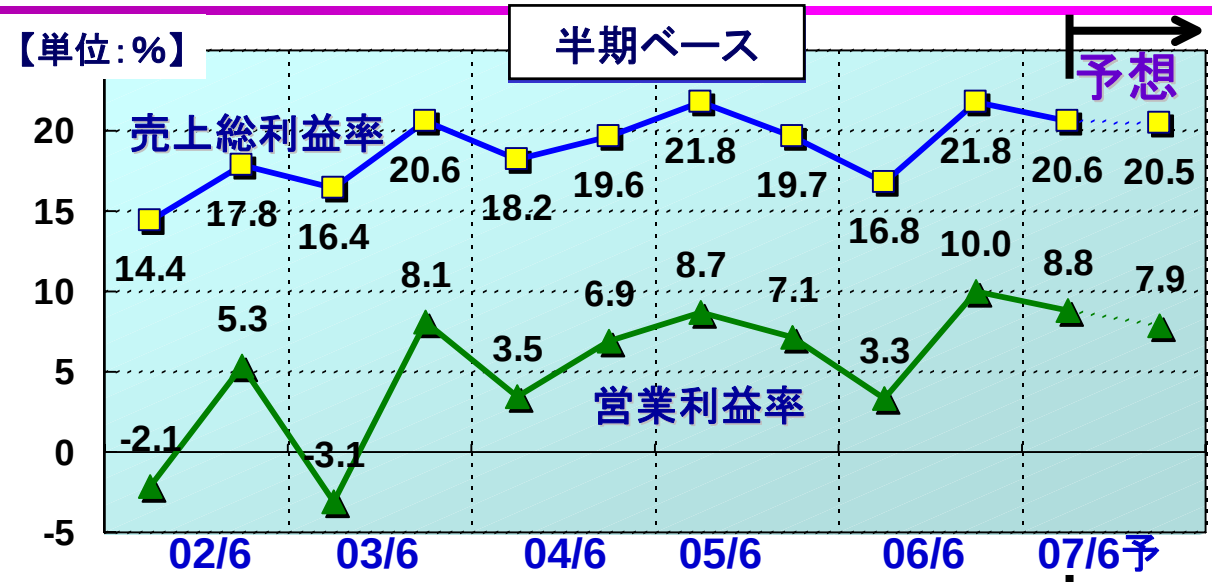
【単位：億円】

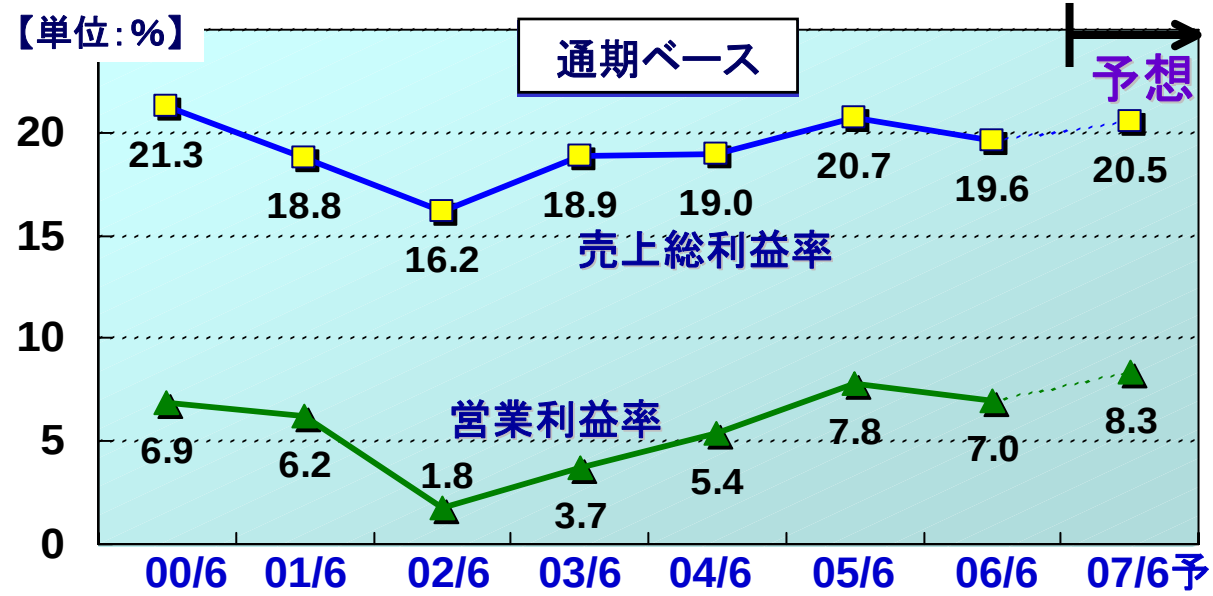
地　域	06/6期（中）	07/6期（中）
日　本	553	609
台　湾	190	277
韓　国	151	210
中　国	25	54
その他アジア	15	34
欧米他	24	29
合　計	958	1,213

注）百万円単位で計算後、単位未満四捨五入

Copyright ©2007,ULVAC,Inc.All right reserved

利益率の推移・予想





07/6期予想

上期分析

- 収益性高い液晶向けスパッタで利益増
- メモリ向けスパッタで利益増

下期予想

- G8の液晶向けスパッタで追加費用を見込む
- メモリ向けスパッタ、自然酸化膜除去装置などで利益増

通期

- 追加費用削減、調達コストダウンなどで収益力向上をめざす

【小数点以下第2位は四捨五入】

Copyright ©2007,ULVAC,Inc.All right reserved

バランスシート（資産の部）

【単位：億円】

	06/6期（中）	06/6期	07/6期（中）	増　減(△)
流動資産	1,631	1,787	2,027	240
現金及び預金	153	110	189	79
受取手形及び売掛金	739	834	853	19
たな卸資産	666	747	872	125
繰延税金資産	41	42	46	4
その他	36	56	70	14
貸倒引当金	△ 2	△ 2	△ 2	△0
固定資産	824	907	982	75
有形固定資産	562	608	705	97
建物及び構築物	245	248	284	36
機械装置及び運搬具	186	193	199	7
工具器具及び備品	23	26	30	3
土地	75	91	89	△ 2
建設仮勘定	33	50	103	54
無形固定資産	58	55	36	△ 20
投資その他の資産	203	243	241	△ 2
投資有価証券	138	149	161	11
繰延税金資産	36	37	40	3
差入保証金	13	13	14	0
その他	17	45	28	△ 17
貸倒引当金	△ 1	△ 1	△ 1	△ 0
資産合計	2,455	2,694	3,009	315

- 受注高増加による
- 愛知工場、アルバックテクノケミカルセンター、アルバックマテリアル八戸事業所、韓国アルバック玄谷工場
- アルバックマテリアル千葉富里、茅ヶ崎工場リニューアル
- のれん（Litrex社）減損
- 関係会社投資（PS Techなど）

注）
記載された金額は四捨五入しておりますので各項目の合計値が一致しない場合があります。

Copyright ©2007,ULVAC,Inc.All right reserved

バランスシート（負債・純資産（資本）の部）

【単位：億円】	06/6期(中)	06/6期	07/6期(中)	増　減(△)
流動負債	1,326	1,465	1,702	237
支払手形及び買掛金	601	684	735	51
短期借入金	322	249	433	184
コマーシャルペーパー	100	100	100	0
未払法人税等	26	50	44	△ 6
繰延税金負債	0	0	0	0
前受金	147	208	191	△ 17
賞与引当金	14	15	16	1
役員賞与引当金	-	3	2	△ 0
製品保証引当金	27	28	29	1
その他	90	128	151	23
固定負債	329	353	397	44
社債	2	2	2	0
長期借入金	215	231	274	42
繰延税金負債	0	-	0	0
退職給付引当金	96	103	106	3
役員退職慰労金引当金	10	11	6	△ 5
その他	7	6	10	4
負債合計	1,656	1,818	2,099	281
少数株主持分	47	-	-	-
資本金	135	135	135	0
資本剰余金	147	147	147	0
利益剰余金	451	519	555	35
自己株式	△ 0	△ 0	△ 0	0
その他有価証券評価差額金	11	15	14	△ 1
為替換算調整勘定	9	11	20	9
少数株主持分	–	49	40	△ 9
資本合計	753	-	-	-
純資産合計	-	876	910	34
負債及び純資産（資本）合計	2,455	2,694	3,009	315

受注高増加による

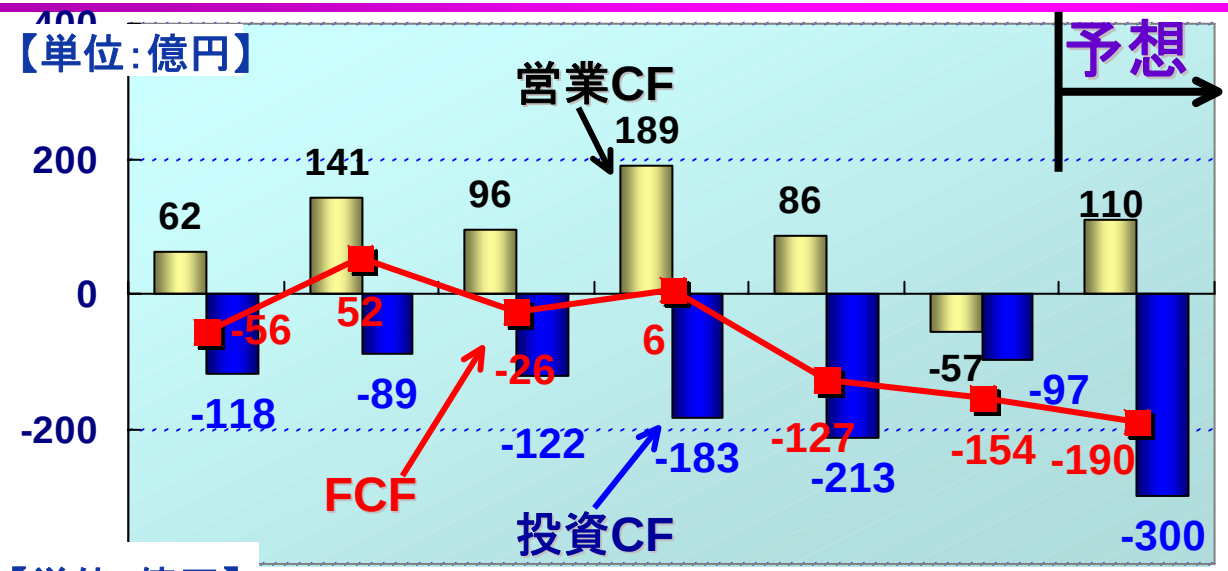
運転資金増加による

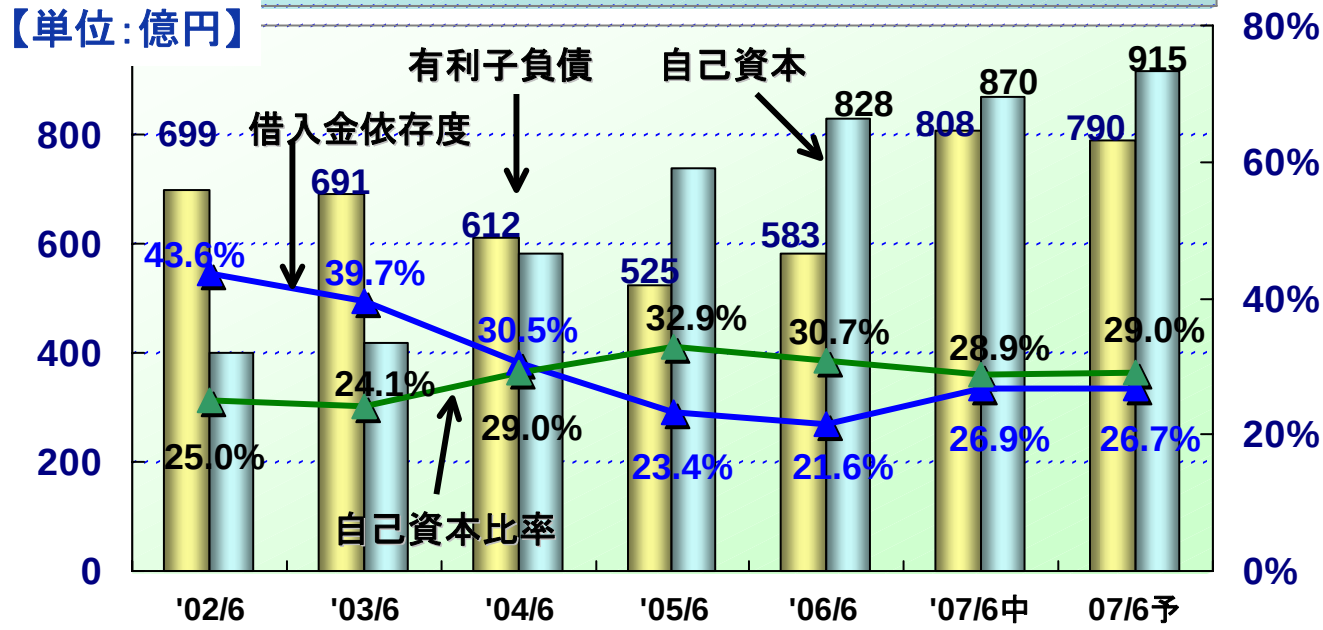
設備投資資金に充当

注）
記載された金額は四捨五入しておりますので各項目の合計値が一致しない場合があります。

Copyright ©2007,ULVAC,Inc.All right reserved

キャッシュ・フローと有利子負債の実績・予想





■ 営業CF：▲57億円

＜プラス要因＞
- 当期純利益 88億円
- 減価償却費 37億円

＜マイナス要因＞
- 運転資金増加 73億円
- 前受金減少 28億円
- 法人税等支払額 52億円

■ 投資CF：▲97億円

＜プラス要因＞
- 固定資産売却等 20億円

＜マイナス要因＞
- 工場及び設備の投資 98億円
- 投資有価証券取得 20億円

09/6期以降はFCFを黒字にする

【小数点以下第2位は四捨五入】

Copyright ©2007,ULVAC,Inc.All right reserved

■アルバックの成長シナリオ

代表取締役会長　中村久三

■07年6月期（中）実績と通期見通し

- ▶業績の概要
- ▶主な事業展開
- ▶ポストFPD戦略

代表取締役社長　諏訪秀則

Copyright ©2007,ULVAC,Inc.All right reserved

事業展開の方針

- グループ内垂直統合と内製化率アップによるコストダウン
- 消費地志向の生産拠点設立

Copyright ©2007,ULVAC,Inc.All right reserved

主な新設工場、新拠点の設立[07/6(中)]

韓　国

・玄谷工場増設

◆2006年11月竣工
(平澤市)

台　湾

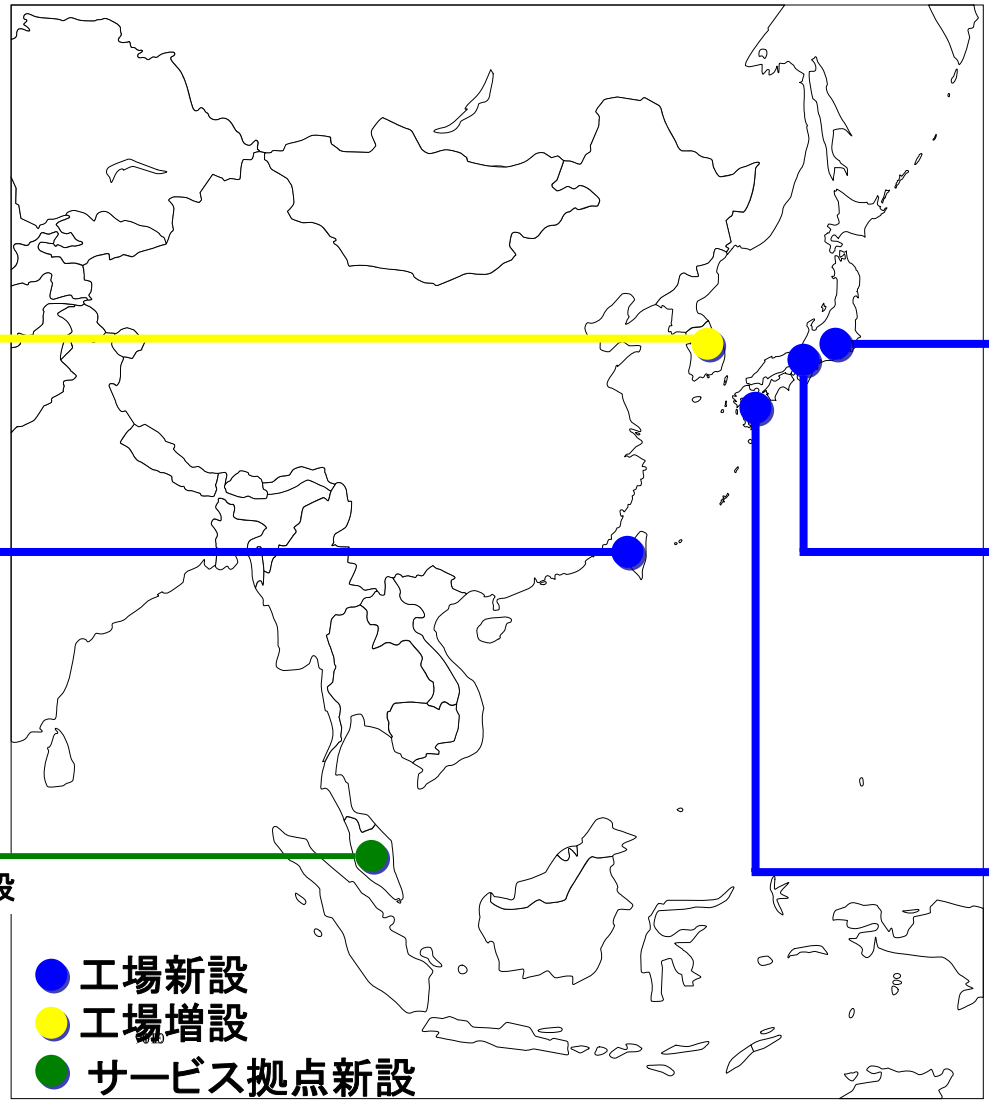
・制御盤製造工場新設

◆2006年11月稼動開始
(台北市)

マレーシア

販売・カスタマーサポート拠点新設

◆2006年8月業務開始
(クアラルンプール)



日　本

・部品表面処理センター新設

◆2006年9月竣工
(茅ヶ崎市)

・ODFなどFPD製造装置
工場新設

◆2006年11月竣工
(愛知県春日井市)

・小型真空ポンプ工場新設

◆2006年9月竣工
(宮崎県西都市)

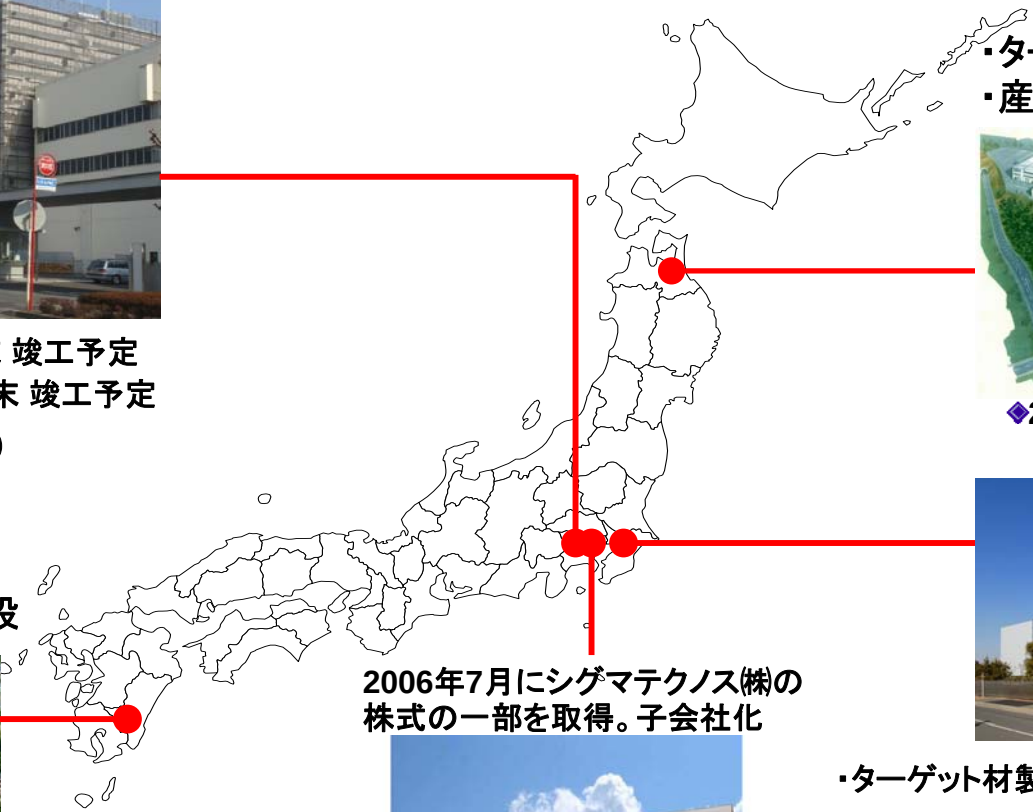
FY061HIRPRSN070219

Copyright ©2007,ULVAC,Inc.All right reserved

今後の主な新設工場、新拠点[国内]

・ポストFPD製造装置試作開発拠点

◆第1期：2007年2月末 竣工予定
◆第2期：2007年12月末 竣工予定
（茅ヶ崎市）



・ターゲット材製造工場増設
・産業機器用製造工場増設

◆2006年12月一部竣工
（青森県八戸市）

・ターゲット材製造工場増設

◆2007年 4月着工予定
◆2007年10月竣工予定
（鹿児島県霧島市）

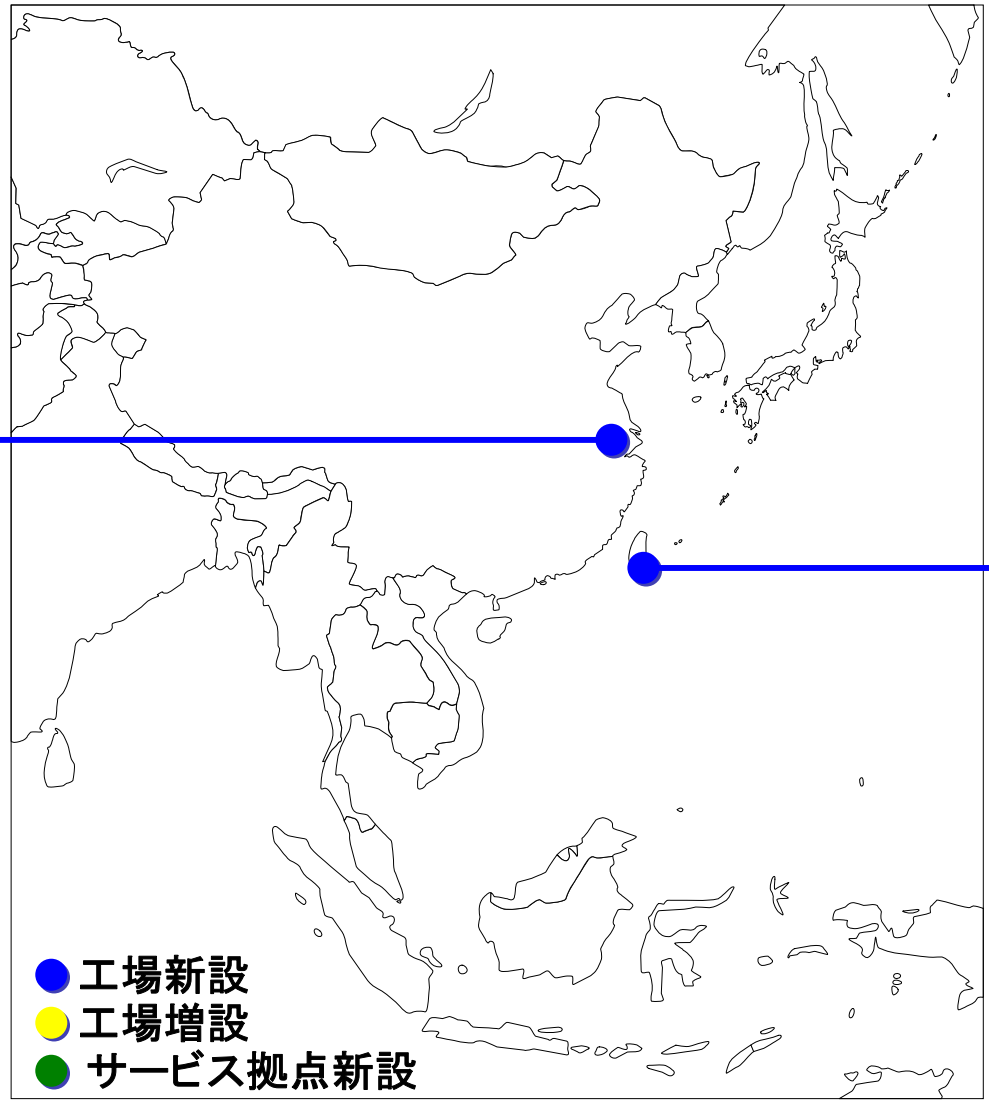
2006年7月にシグマテクノス㈱の株式の一部を取得。子会社化

◆2007年1月着工
◆2007年5月竣工予定
（埼玉県日高市）

・ターゲット材製造工場新設
◆2007年1月竣工予定
・千葉超材料研究所新設
◆2007年2月着工、12月竣工予定
（千葉県富里市）

Copyright ©2007,ULVAC,Inc.All right reserved

今後の主な新設工場、新拠点[海外]



中　国

・中国統括管理会社
・販売・サービス会社
・制御盤製造工場新設

◆2007年2月着工予定
◆2007年12月竣工予定
（中国・上海市）

台　湾

・FPD製造装置工場新設

・部品洗浄、部品加工工場新設

◆2007年2月8日竣工
（台湾・台南）

Copyright ©2007,ULVAC,Inc.All right reserved

■アルバックの成長シナリオ

代表取締役会長　中村久三

■07年6月期（中）実績と通期見通し

- ▶業績の概要
- ▶主な事業展開
- ▶ポストFPD戦略

代表取締役社長　諏訪秀則

Copyright ©2007,ULVAC,Inc.All right reserved

ポストFPD戦略の推進

■FPDの設備投資の成長はいずれ鈍化。
FPDの次に成長する柱をつくり、受注を増大。
（ポストFPD戦略）

- MEMS、光学膜などのデジタル家電部品（ハイブリッドモジュール）用装置
- エネルギー・環境関連（ハイブリッドカー、太陽電池）
- 世界の製造業を牽引する中国
- 安定経営のためのカスタマーサポートとOEM生産

Copyright ©2007,ULVAC,Inc.All right reserved

「ポストFPD戦略」の展開について（07/6（中））

1.デジタル家電部品（ハイブリッドモジュール）用装置

- MEMS用PZT圧電素子作製技術の開発
- JDSU社とアライアンス（光学膜成膜装置開発・販売）

2.エネルギー・環境関連

- 薄膜太陽電池一貫ライン商品化

3.世界の製造業を牽引する中国

- 販売・サービス会社の本格稼動（アルバック商貿）
- 電子部品用蒸着装置販売好調（アルバック蘇州）
- 各社の品質管理体制、内部統制システムの確立中

4.カスタマーサポートとOEM生産

- アルバックマレーシア設立
- ナノ技術でカラーリングしたルアーの販売を開始

Copyright ©2007,ULVAC,Inc.All right reserved

ポストFPD戦略（進捗度）

項目と主な分野	06/6期	07/6期（中）	07/6期予
1.デジタル家電部品用装置 光学膜、化合物半導体 MEMS、高密度実装など	105億円	約53億円	約103億円
2.エネルギー・環境関連装置 太陽電池、永久磁石、二次電池 コンデンサー、パワーICなど	51億円	約35億円	約89億円
3.世界の製造業を牽引する中国 コンポーネント、一般産業機器 電子機器、FPD・半導体	77億円	約69億円	約170億円
4. カスタマーサポートとOEM生産 洗浄、部品、材料、サービス 光学膜OEM	570億円	約302億円	約630億円

【上記の各項目の予想受注額は一部重複して合算されています。
また、予想受注額は事業規模を判断するための参考値で、当社
の連結受注額に合算されない額も含まれています。】

Copyright ©2007,ULVAC,Inc.All right reserved

今後の予想について（まとめ）

■07/6期下期予想

- ▶液晶設備投資抑制の影響で受注が大幅減少
  （液晶関係　対上期　51%減）
- ▶ディスプレイ以外の事業の受注は堅調
- ▶通期では増収増益を確保
  （売上高18%増、営業利益41%増）

■08/6期予想

- ▶上期は07/6下期の受注減の影響を受け業績悪化が懸念
- ▶07/6上期の液晶関係受注増は下期売上に反映
- ▶太陽電池などポストFPDに注力し、通期での増収増益を目指す

Copyright ©2007,ULVAC,Inc.All right reserved

本日は
ありがとうございました

Copyright ©2007,ULVAC,Inc.All right reserved